

JR・阪急の安全輸送の申し入れ・小学校低学年 教員補助者の充実・学童保育待機児解消・普通 建設事業の財政見直しなどを要求

5月13日から6月3日までの22日間の会期で5月定例会が開かれました。代表質問には松本議員、個人質問は塩見議員、竹村議員、村口議員が行いました。質問の要旨は次の通りです。

代表質問 松本洋一郎議員

- JRの脱線事故は安全より利益優先の経営方針の結果であり、社員もJRになってから2万人も減らされている。JR西日本やJR貨物、阪急などに安全強化の申し入れを。
- 梅田貨物駅移転について、3万人を超える市民の意見を尊重し、移転ストップを表明せよ。また判断を勝手にせず住民投票にかけるべきだ。
- 侵略戦争は二度と行なってはならないと「9条の会」の運動や、NPT(核不拡散条約)再検討会議にかかわる核兵器廃絶への運動についての見解は？ 永住外国人に地方参政権を。
- 東御旅町の産業廃棄物処理工場建設について、東御旅町は工場地域とはいえ、マンション、保育園などもあり、地元との話し合いが不十分なままで建設許可を出すべきでない。
- 吹田に障害者入所施設を。グループホームへの援助の強化。「車いすマラソン」のために総合運動場を全天候型に。
- 府立老人総合センター(北山田)の管理運営を市が引きついでかどうか。
- 悪徳訪問販売から高齢者や障害者世帯を守っていく必要がある。



▲産業廃棄物処理工場予定地(東御旅町)

塩見みゆき議員

◆ 小学校低学年教員補助者について、一日4時間、年間93日間の配置では不十分、時間の延長、年間通じての配置、補助者の継続雇用について検討を。

- ◆ 岸部、南正雀地域のまちづくりについて
 - ・ 南正雀のフェンスで囲まれた十三高槻線予定用地を、工事開始まで花壇や憩いの場など住民のための用地利用を。
 - ・ JR岸辺駅のバリアフリー化と橋上化の早期実現を。
- ◆ 千里丘地域の開発について
 - ・ 日生住宅跡地の開発、旧富士銀行グラウンド跡地の病院建設など巨大開発がまだまだ続く。民間主導による無計画な開発が急増している。住環境を守るため、積極的な規制、開発抑制策を講じるべき。
 - ・ 千里丘地域での新図書館建設を市民は期待している、実現に向

個人質問



▲旧日生住宅跡地

個人質問

村口はじめ議員

- ◆ 児童会館、市民サービスコーナー、コミュニティ施設等を整備せよ。
- ◆ 駅前踏切周辺の交通渋滞、交通安全対策をすすめること。
- ◆ 江坂駅は乗降客が約10万人だが、駅前に「タクシー乗り場」がないので様々な問題が発生している。改善を求める。
- ◆ 市立小学校、幼稚園、保育園の警備員配置状況と業務内容。私立幼稚園・保育園の現状。現場関係者の要望を聞いてすすめること。
- ◆ 学童保育の待機者の現状と解消のための手立てを要求する。

◆ 後期「財政健全化計画案」(05、09年度版)について見直しを求める

- ・ 防災複合施設建設と片山公園の再整備事業について、この2つだけでも約120億円かかり、そのいずれも国補助はほとんどつかない見込みであり再検討を。
- ・ 防災複合施設建設ではなく、不足している消防車や人員の確保、学校施設などの耐震強化をこそ急ぐべき。

・ 片山公園は数年前までに約8億円もかけて再整備したばかりであり、今またやり直す必要はないのでは。

・ 国民健康保険料について「一般会計からの繰り入れ」で保険料の値上げを抑えてきましたが、財政健全化計画案では、8億1544万円減らし、1世帯あたり年間1万5680円の保険料値上げを検討していることが明らかになり、撤回を求める。

◆ 新設道路の信号機設置と出口町の歩道整備を求める。



▲乗客待ちのタクシーが並ぶ(江坂)



▲出口町のせまくて危険な歩道